

平成22年度 技術講習会開催のご案内

「ボイラー技士のための水管理の実践」

主催 (社)日本ボイラ協会

本年度の講習会は「ボイラー技士のための水管理の実践」をテーマに開催いたします。

平成18年2月に開催した「ボイラー技士のための水管理」講習会の参加者、同講習会テキストの読者の皆様からのご質問、現場で実際に運用、管理される皆様が普段、疑問に思っているような事柄、最新の水管理技術について解説いたします。

最近の水管理は、運転中のみならず、一時的に休止・待機するボイラー設備の腐食の防止や再起動時のボイラー水の管理などの休止に伴う技術が要求されています。またヒドラジンががん等の健康被害を生じるおそれがある物質とされたことなどから、これに代わるボイラー薬品が開発されつつあります。

テキストは、専門家から初心者まで利用できるよう、実践事例の解説(Q&A)を「ボイラー技士のための水管理 Q&A」として取りまとめました。主な講習内容は次の通りです。

実用編

1. ボイラー用の水(ボイラー水に適した水とは?)
2. 水管理に関連する障害(スケールや腐食を防止する具体的な方法、清缶剤の種類は?など)
3. 水質管理目標(ボイラー水の水質 JIS はどう改正された?など)
4. 補給水処理(凝集沈殿処理やイオン交換処理のトラブル解決方法は?など)
5. ボイラー系水処理(新しい脱酸素装置やヒドラジン代替薬品とは?など)
6. ボイラー休止中の処置(トラブルを起こさない具体的な保存方法は?など)
7. 排水処理(ブロー水の経済的な処理方法は?など)

基礎編

1. 水管理の基礎化学(オキシ水酸化物とは?)
2. 水質管理項目(酸消費量(pH4.8)とは?など)
3. 化学的処理の基礎解説(アルカリ腐食の反応式は?など)
4. イオン交換処理(再生の原理は?)

(1) 講習時間 各会場とも： 9時30分～16時30分

(2) 受講料 (消費税込 テキスト代別)： 会員 8,000円 非会員 10,000円

(3) 使用テキスト「ボイラー技士のための水管理 Q&A」平成22年10月発行 2,000円
(参考図書 「ボイラー技士のための水管理」 平成17年7月発行 1,500円)

1. 開催日・会場等

開催地	開催日	講習会場
北海道	10月22日(金)	(協)札幌総合卸センター共同会館 札幌市東区北6条東3丁目
東京	10月14日(木)	JBAビル 2階講習室 港区新橋5-3-1
愛知	10月28日(木)	東照ビル1階 大会議室 名古屋市中区丸の内2-2-15
大阪	10月27日(水)	エル・おおさか南館 10階101号室 大阪市中央区石町2-5-3
広島	10月5日(火)	RCC文化センター 6階B1会議室 広島市中区橋本町5-11
福岡	10月20日(水)	九州ビル 8階 福岡市博多区博多駅南1-8-31

2. 開催申込み場所・方法等

開催都市	定員及び申込受付期間(期限)	申込み及び問合せ場所	申込み方法
札幌 (北海道支部)	50名 10月15日まで	(社)日本ボイラ協会北海道支部 札幌市北区北7条西2-20 東京建物札幌ビル 8F TEL 011-717-8636 FAX 011-746-7801	受講申込書に必要事項を記入の上、次のいずれかの方法でお申込み下さい。 ①申込書に受講料、テキスト代を添えて北海道支部まで直接ご持参願います。 ②申込書に受講料、テキスト代及びテキスト送付料400円を加算して現金書留にて北海道支部まで郵送願います。
東京 (東京支部)	100名 10月8日まで	(社)日本ボイラ協会東京支部 港区新橋5-3-1 JBAビル 2F TEL 03-5425-7770 FAX 03-5425-0025	受講申込書に必要事項を記入の上、次のいずれかの方法でお申し込み下さい。 なお、テキストは講習当日お渡しします。 ①持参(申込書と受講料等を東京支部まで持参) ②郵送(申込書と受講料等を現金書留にて東京支部宛郵送) ③FAX(下記口座に受講料等を振込み、払込証を申込書上部に添付しFAX送信) 振込先:みずほ銀行新橋中央支店 普通 2037771 (社)日本ボイラ協会東京支部
名古屋 (愛知支部)	70名 10月14日まで	(社)日本ボイラ協会愛知支部 名古屋市中区丸の内2-2-15 東照ビル 2F TEL 052-231-4632 FAX 052-231-3219	①受講申込みは、原則として講習申込書を郵送又は日本ボイラ協会愛知支部まで直接ご持参願います。 ②受講料・テキスト代は、振込み(三菱東京UFJ銀行 大津町支店 日本ボイラ協会愛知支部 普通預金 NO.3927394)又は、愛知支部まで現金書留で願います。 ③郵送で申込みの場合は、返信用封筒(宛先明記、80円切手添付)を同封願います。 ④使用テキストは講習当日の受付時にお渡しいたします。
大阪 (大阪支部)	50名 10月20日まで	(社)日本ボイラ協会大阪支部 大阪市中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル 2F TEL 06-6942-0721 FAX 06-6945-1299	受講申込書に受講料・テキスト代を添えて、申込期限までに次のいずれかの方法でお申込み下さい。使用テキストは、講習当日お渡しいたします。 ①大阪支部へ直接持参(月曜日～金曜日(祝日を除く)9時30分～16時30分) ②現金書留(申込書、受講料・テキスト代を同封して下さい。) ③銀行振込(大阪支部までお問合せ下さい。)
広島 (広島支部)	50名 9月24日まで	(社)日本ボイラ協会広島支部 広島市中区鉄砲町7-8 NEXTビル 3F TEL 082-228-4660 FAX 082-223-8653	①直接申込みの場合は、申込書に受講料、テキスト代(現金)を添えて、広島支部にご持参下さい。 ②郵送の場合は、申込書、受講料、テキスト代を同封の上、現金書留で広島支部に申し込んで下さい(テキストは講習当日渡しを原則とします)。 ③銀行振込の場合は、広島銀行県庁支店(普通)NO.625833日本ボイラ協会広島支部へ願います。この場合、申込書を別途郵送かFAXにて振込み前にお知らせ下さい
福岡 (福岡支部)	60名 9月21日～ 10月18日	(社)日本ボイラ協会福岡支部 福岡市博多区博多駅東 1-12-8 加月ビル TEL 092-411-2625 FAX 092-411-7960	①直接申込みの場合は、申込書・受講料・テキスト代(現金)を添えて、福岡支部にご持参願います。 ②郵送の場合は、申込書・返信用封筒(宛名記載・80円切手添付)を同封の上、現金書留で福岡支部へお申込み下さい(テキストは講習当日渡しを原則とします)。 ③銀行振込の場合は、福岡銀行 博多駅東支店(普通預金口座 NO.236907 (社)日本ボイラ協会福岡支部)へ願います。

3. 注意事項

- ① 会場内でのテープ等による録音・録画と喫煙は禁止しております。
- ② 申込みは、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ③ その他、当講習会についての詳細又は疑問点等については、開催支部又は最寄りの支部にお問合せ下さい。

切 取 線

「ボイラー技士のための水管理の実践」講習会申込書

円を添えて申し込みます。

事業場名	所在地	〒		会員	非会員		
No.	受講者氏名	テキスト	参考テキスト	No.	受講者氏名	テキスト	参考テキスト
連絡担当者氏名				部課名		電話番号	

(注) 会員・非会員、テキストの該当欄に○印又は数量を記入して下さい。

◎この申込書の個人情報は当該講習会以外には使用いたしません。